学校番号	４０７

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（選択） 日本史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『高等学校　日本史探求』（第一学習社）						
副教材等	ワークシート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、主題に対して、自らそして他者とともに協調して考察する授業を行う。
・主題考察の過程で、自分の意見を発表したり、議論したりする活動を、史資料を基に行う。
・歴史的事項を単なる暗記としてとらえるのではなく、学習した知識を基に、比較考察することを心がけること。
・特に古代から近世までの歴史を重点的に学習する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】
我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関係や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解する。また諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。また考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	原始・古代の日本と東アジア	・日本文化のあけぼの ・ヤマト政権の成立と古墳文化 ・律令国家の形成 ・古代の国家・社会の変容	a: 旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している。国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解している。 b：自然環境と人間の生活の関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して，小国の形成と連合，古代の国家の形成過程について，多面的・多角的に考察し，表現している。ヤマト政権の展開や，渡来人によって伝えられた文化に着目して，古墳時代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，古代の国家の形成過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。律令国家形成期の特色につい	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

			て多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c：旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。律令政治の導入と，それにともなう社会の変化について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。平安時代の国家・社会の変容について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うととともに，多面的・多角的な考察や			

			深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚, 我が国の歴史に対する愛情, 他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。			

2学期 3学期	中世の日本と世界	・荘園公領制の成立と院政 ・中世の国家・社会の展開 ・中世の国家・社会の変容	a: 貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解している。武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解している。武家政権の変容，日明貿易の展開と琉球王国の成立，村落や都市の自立，多様な文化の形成や融合などを基に，地域権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解している。 b：権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c: 貴族政治の変容や武家政権の成立，当該期の世界との関わりについて，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

			を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。武家政権の成立と展開，鎌倉時代の産業・文化の発展，公武関係の変化，ユーラシアとの交流などについて，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。中世の国家や社会の変容に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度